



*シンボリクリスエス
Symboli Kris S
黒鹿 1999

クリス エス
Kris S.
黒鹿 1977

Roberto

Hail to Reason

Bramalea

Sharp Queen

Princequillo

Bridgework

Gold Meridian

Seattle Slew

Queen Louie

Tri Argo

Tri Jet

Hail Proudly

Halo

Hail to Reason

Cosmah

Wishing Well

Understanding

Mountain Flower

Secretariat

Bold Ruler

Somethingroyal

Icy Pop

Icecapade

Calaki(7)

*サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿 1986

*ポップシンガー
Pop Singer
青鹿 1986

メス・鹿毛
2009年
3月17日

ポップス
栗 1992

ポイント

POINT

ポップロック以降の母の産駒も出来が良いと感じていましたが、まだ納得できる結果は出ていません。前後軀が中心部に引き寄せられたような体型に加えて筋肉の締まりが強いことで、体軀を十分に伸ばしたフットワークに至らない印象です。本馬はシンボリクリスエスとの配合がうまくはまり、長軀短背の典型例、肩甲骨と骨盤が形作る「ハ」の字の傾斜は緩やかで肩端と股関節に十分な距離を保ち、筋質も収縮と弛緩の幅が広い優れたものです。しなやかな頸部に可動性の高い腰椎を有したアールの綺麗な背中をしており、トップギアに入ると重心をグンと下げて手先を伸長させるフットワークが可能なつくりです。

母系

FAMILY

母の父 *サンデーサイレンス Sunday Silence は米国産、米年度代表馬、米9勝、ケンタッキー ダービー-G1。本邦チャンピオンサイアー。本邦BMSチャンピオン。【BMS: 主な産駒】アドマイヤムーン(ジャパンC-G1)、スクリーンヒーロー(ジャパンC-G1)、ヴァーミリオン(ジャパンCダート-G1)、レジネッタ(桜花賞-JPN1)、ローズキングダム(朝日杯フューチュリティS-JPN1)

母 ポップスは3~5歳時、25戦3勝。産駒

ポップロック(牡 鹿 *エリシオ)7勝、目黒記念-JPN2(2回)、白川特別、白鷺特別、かきつばた賞、ジャパンC-G1 2着、有馬記念-JPN1 2着、同-G1 5着、京都大賞典-G2 2着、京都記念-G2 2着、宝塚記念-G1 3着、阪神大賞典-G2 3着、中京2歳S-OP 3着、若駒S-OP 3着、天皇賞(秋)-G1 4着、オセアニア入着、VRCメルボルンC-G1 2着

アンソロジー(牝 鹿 サクラバクシンオー)2勝、礼文特別

ミュージックシーン(牡 青鹿 *ジェイドロバリー)1勝、石川◎1勝、東海◎1勝

カノンコード(牡 芦 *クロフネ)1勝、④

ルグランヴォヤージュ(牡 芦 *クロフネ)1勝、④

祖母 *ポップシンガー Pop Singer は米国産、仏1勝。産駒

マジックシンガー: 中央・東海・北海道◎5勝、福島民報杯-OP、洞爺湖特別、マーキュリーC-JPN3 2着、ダリア賞-OP 3着、ステイヤーズS-JPN2 4着、ダイヤモンドS-JPN3 4着、障1勝

グラミアワード: 3勝

ラガーシンガー: 1勝

ロカビリーシンガー: 1勝

曾祖母 **アイシー ポップ** Icy Pop は米3勝、ハリウッド ラッシーS-G2 2着。産駒

*アメリカンフィーリング American Feeling: 仏米3勝、Prix La Camargo-L 3着。産駒

オースミベスト: 3勝、江坂特別、尖閣湾特別、目黒記念-JPN2 2着、ダイヤモンドS-JPN3 2着、鳴尾記念-JPN2 3着、青葉賞-JPN3 3着、アルゼンチン共和国杯-JPN2 4着、同5着

*ロリポップガール: 3勝、二王子特別